

市町村教育委員会関係者、および、
小学校・中学校英語科先生対象

ロイロノートを活用した ～非売品データ版～

『TOEFL Primary® Tests Step 1 模擬テスト』 の授業導入ガイド

慶應義塾中等部 英語科教諭

慶應義塾大学外国語教育研究センター 副所長

一般社団法人 国際教育英語試験協会 理事兼アドバイザー

江波戸 慎



授業支援クラウド
『ロイロノート・スクール』



非売品データ版
『TOEFL Primary® Tests Step 1 模擬テスト』

目次

1. はじめに	p.2
2. ロイロの特徴	p.2
3. 非売品データ版『TOEFL Primary® Tests Step 1 模擬テスト』の導入方法	p.2
3.1. 非売品データ版模擬テストと解答用紙の組み合わせパターン	p.2
3.2. 非売品データ版模擬テストのデータの配信方法	p.3
4. ロイロの「テスト」を活用するメリット	p.3
4.1. 教員の立場からの4つのメリット	p.3
4.2. 生徒の立場からの3つのメリット	p.4
5. ロイロを活用することによる指導の拡張性	p.6
5.1. ロイロによる模擬テスト終了後の指導の2つの拡張性	p.6
5.2. スコア分析資料作成の際のロイロの5つの有用性	p.6
6. ロイロによる模擬テスト指導の3つの拡張性	p.8
7. Split Viewを利用した効果的解答方法	p.9
【参考資料】	
1). ロイロの「テスト」カードの設定方法	p.14
2). 「書き出し」機能活用の提案	p.17
＝あとがき＝「慶應義塾中等部がTOEFL®を採用する理由」	p.18

著者紹介

江波戸 慎

- ・所属：慶應義塾中等部 英語科教諭
慶應義塾大学外国語教育研究センター 副所長
慶應義塾幼稚舎、慶應義塾女子高等学校 英語科 教諭歴任
- ・学歴：慶應義塾大学文学部文学科英米文学専攻（英語学）（学士）
英国リーズ大学 MA ICT and Education（修士）
- ・研究：ICT and Education、生成AIの外国語教育への活用
TOEFL®等外部テストの効果的・有効的活用
「馬と民俗学」「福沢諭吉と馬術」

1. はじめに

「GIGAスクール構想」では、「Society 5.0」に対応し、全国の小中学校の生徒一人ひとりにタブレットなどの端末を配布し、高速大容量の通信ネットワークを整備し、教育のICT化を推進しました。その潮流に乗り、日本全国の小学校や中学校では、多くの授業や活動で、ロイロノート(以下ロイロ)が広範囲に普及しましたので、教育関係者の多くは、すでに教室をはじめ、教育の

現場で何かしらロイロを利用していることと思います。今回は各学校で生徒ひとりが所有しているiPad、あるいは学校が所有し、生徒間で共用しているiPadを使い、TOEFL Primary®指導の一環で、ロイロのメリットを最大限に引き出し、非売品データ版『TOEFL Primary® Tests Step 1 模擬テスト』に効果的に取り組ませる方法を紹介します。

2. ロイロの特徴

ロイロの一番の特徴は、通常データは「ファイル」形式ではなく、“intuitive/直感的な”「カード」と呼ばれる形式を採用しながら、“logical/論理的な”そして“creative/創造的な”思考を導き出す仕掛けがあちこちに仕掛けられています。児童

および生徒が「proactive/主体的な」学習を通して、教員と生徒の間で、そして児童および生徒の間で「interactive/対話的な」あるいは「reciprocal/互恵的な」学びを容易に実現させます。

3. 非売品データ版『TOEFL Primary® Tests Step 1 模擬テスト』の導入方法

3.1. 非売品データ版模擬テストと解答用紙の組み合わせパターン

非売品データ版『TOEFL Primary® Tests Step 1 模擬テスト』を導入する方法には、問題と解答欄の媒体の種類と組み合わせによって、以下の①から④の4通りが想定できます。

①紙媒体の問題冊子 + 紙媒体の解答用紙

②紙媒体の問題冊子 + ロイロの解答ページ

③電子データの問題ページ + 紙媒体の解答用紙

④電子データの問題ページ + ロイロの解答ページ

この4つの組み合わせの中で、ここでは④についてだけ、以下に解説をしますので、問題冊子の電子データ（PDF）を用意してあることを前提にお読みください。

3.2. 非売品データ版 模擬テストのデータの配信方法

【教員の準備段階】

あるデバイスからiPadに非売品データ版模擬テストのデータを転送する必要があります。iPadのようなApple製品間であれば、AirDropやメール等で簡単に転送でき、転送されたデータを「ファイル」に保存し、ロイロで読み込むことができます。

【生徒へのデータ配信】

ロイロを利用すると、文書ファイルや画像ファイル等さまざまなデータを児童および生徒に簡単な操作で配信することができます。ロイロの場合、「ファイル」形式ではなく「カード」形式というユニークな形式を採用しています。ロイロで「送る」で配信されたデータは、「カード」となって児童および生徒の手元に届きます。例えば、文書ファイルやPDFファイルの場合、「ページ」だったものが「カード」として、連結したものになります。「ページをめくる」から、カードをめくるに変わります。きっとどの児童および生徒にとっても、とても操作が便利だと実感することでしょう。

4. ロイロの「テスト」を活用するメリット

4.1. 教員の立場から4つのメリット

教員にとって、以下のように、模擬テストを解答させる際に、ロイロを導入することでメリットがたくさんあります。

メリット1：解答用紙はアナログの解答「用紙」ではなく、ロイロで作成したデジタルの解答「カード」を利用(SS1)。文書作成、印刷の手間を省ける！



(SS1：ロイロ「テスト」カード)

メリット2：校内のネットワークを利用し、ロイロの「送る」機能で配布する(SS2)ので、

試験開始の冒頭に、時間をかけて、1人ひとりに配付する手間を省ける！



(SS2：ロイロ「送る」機能)

メリット3：大量の解答はロイロが自動採点してくれるので、教員が採点する手間が省ける！

を押すだけで、ロイロを使うとかなりテンポよく解答作業が進む(次のページ：SS3・SS4)！

メリット4：解答終了後、ロイロで採点結果を自動配信してくれるので、解答用紙の返却の手間を省ける！

メリット2：マークシートや解答用紙の場合、テスト終了後、すぐ回収されてしまうため、テスト後は返却まで、自分の解答の振り返りができないので不便である(共有テキストには書き込みを禁止しているので、自分の解答を覚えていない場合もある)。ロイロの場合、テスト中もテスト回収後も自分の解答を簡単に振り返ることができる！

4.2. 生徒の立場から3つのメリット

児童および生徒にとっても、以下のように、ロイロを導入する利便性がたくさんあります。

メリット1：マークシートや教員が作成した解答用紙を鉛筆で塗りつぶす必要や(教員が想像する以上に時間がかかり、ストレスがたまります)、記号を書く必要がなく、解答の操作はロイロの画面上の選択肢(番号)

メリット3：マークシートや解答用紙の場合でも、教員から模範解答を聞いて知ることとはできるが、自分の解答が、正解なのか不正解なのかは返却まで不明であったのが、ロイロでは、解答後瞬時にわかる！

20:22 12月1日(月) 89%

← 自 解答 集計結果

TOEFL Primary® Step 1 模擬テスト Reading

Q1 1.

解答必須 配点 1

☐ A

☐ B

☐ C

✓

(SS3：ロイロ解答欄始まり)

20:22 12月1日(月) 89%

← 自 解答 集計結果

TOEFL Primary® Step 1 模擬テスト Reading

Q2 1.

解答必須 配点 2

☐ A

☐ B

☐ C

答え合わせをする

✓

(SS4：ロイロ解答欄終わり)

5. ロイロを活用することによる指導の拡張性

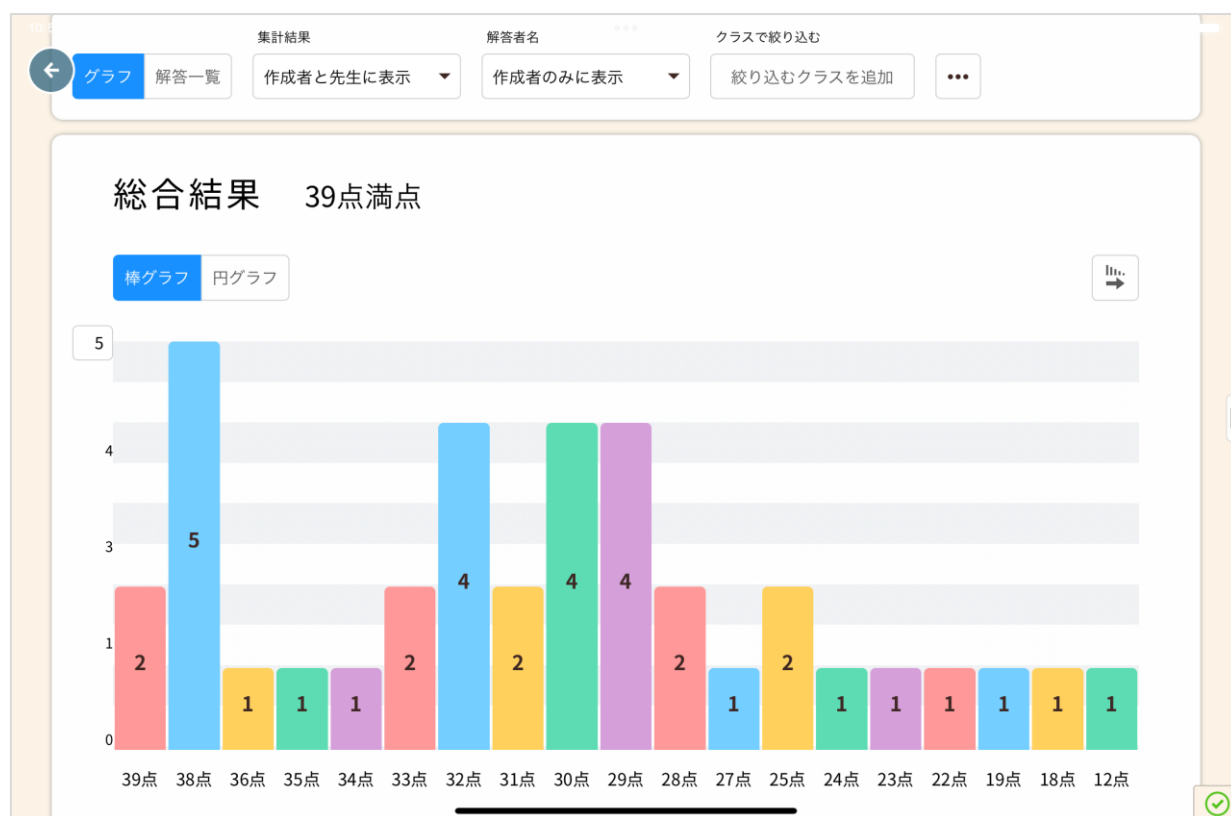
5.1. ロイロによる模擬テスト終了後の指導の2つの拡張性

拡張性1：個々の生徒あるいは母集団全体のスコアおよび分布等をグラフや数字で瞬時に示してくれる。(SS5)

拡張性2：個々の設問の解答状況をグラフや数字で瞬時に示してくれる。

例1：母集団内あるいは母集団を超えて、正答率の低い設問（TOEFL®のトリックとされる傾向）を数字で提示できるので、注意喚起の説得力がある。

例2：TOEFL Primary®の特徴的な設問（例、学校生活、アカデミックなトピック）をピックアップすることで傾向を理解させやすくなる。



(SS5：クラス全体のスコアの分布の例)

5.2. スコア分析資料作成の際のロイロの4つの有用性

有用性1：ロイロのカード内の「結果」を閲覧することで、生徒ごとの解答状況を閲覧できるので、生徒ごとの解答用紙を紐解く手間が省ける。(次のページ：SS6)

有用性2：ロイロのカード内の「結果」を閲覧することで、教員がターゲットにする母集団(例、全校、学年、学級、習熟度別クラス)単位の解答状況を閲覧できるので、母集団ごとの解答状況を知りたいとき、母集団ごとの解答用紙を紐解き、集計する手間が省ける。



(SS6：個々の生徒のスコア履歴の例)

有用性3：ロイロのカード内の「結果」を閲覧することで、設問ごとの解答状況を閲覧できるので、設問ごとの解答状況を知りたいとき、教員がターゲットにする母集団の解答用紙を紐解き集計する、あるいは生徒個人ごとの解答用紙を紐解き集計する

手間が省ける！

有用性4：クラス全体のスコアの詳細をエクセルにダウンロードができ、成績資料等にデータとして活用できる。(図1)

Excel

ファイル

編集

表示

挿入

形式

ツール

データ

ウィンドウ

ヘルプ

ホーム

挿入

印刷レイアウト

数式

データ

校閲

表示

📁

🔍

📄

📌

📎

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

📧

(図1：ロイロでのスコア結果のエクセルへのダウンロード)

6. ロイロによる模擬試験指導の3つの拡張性

教員のデバイスで、ロイロの「結果」を通して、リアルタイムに各生徒および母集団全体の解答の状況をモニタリングすることができる。以下の例のように、適切なタイミングで生徒に解答の注意を促すことができる。

拡張性1：机間巡視をしなくても、解答の進みが速い生徒と遅い生徒をリアルタイムに把握できる。

拡張性2：速く解答したからと言っても、全く問題を解答しようとせず、ただ選択肢のボタンを押し続けているような怠惰な生徒をすぐ見抜くことができる。

拡張性3：解答状況を見ながら、必要に応じて、全体あるいは個別にアドバイスを与えることができる。以下、アドバイスの例である。

アドバイス例1： 模擬テストの取り組み中に、正答率がかなり悪い傾向の設問が発見されれば、(試験ではなく授業の一環として)解答中であっても、全員あるいは個々の生徒に対して、その設問に焦点を当て、間違えやすいポイントを与えることは非常に効果的である。

アドバイス例2： 不注意による誤答が多い生徒には、解答の途中で個別に注意を促すことができる。

アドバイス例3： 母集団全体の分布の途中経過を生徒に即時発表することで、最後までがんばる力(丁寧に点検する力、十分考える力)が増す傾向がある。

7. Split Viewを利用した効果的解答方法

問題も解答欄もロイロで取り込めると、とてもテンポ良く、快適に取り組むことができます。問題集のページごとにカードになった問題と、ロイロの「テスト」による解答欄を同時に閲覧することができます。

2つを同時に提示するためには、iPadのSplit View (iPadの画面を左右に2分割する機能)を使うと大変便利であり推奨します。iPadの画面で、左側に問題を映し出しながら、右側に解答欄を映し出します。

「Split View」手順1

非売品データ版『TOEFL Primary® Tests Step 1 模擬テスト』のPDFファイルをiPad内に保存します。

「Split View」手順2

非売品データ版『TOEFL Primary® Tests Step 1 模擬テスト』のPDF問題ファイルを開き、iPadの画面全体で見えるようにします (SS1)。



(SS1)

「Split View」手順3

画面中央の上にあるプルダウンを開き、上から2つ目の「Split View」を選び、右側画面を空けます (SS2)。



(SS2)

「Split View」手順4

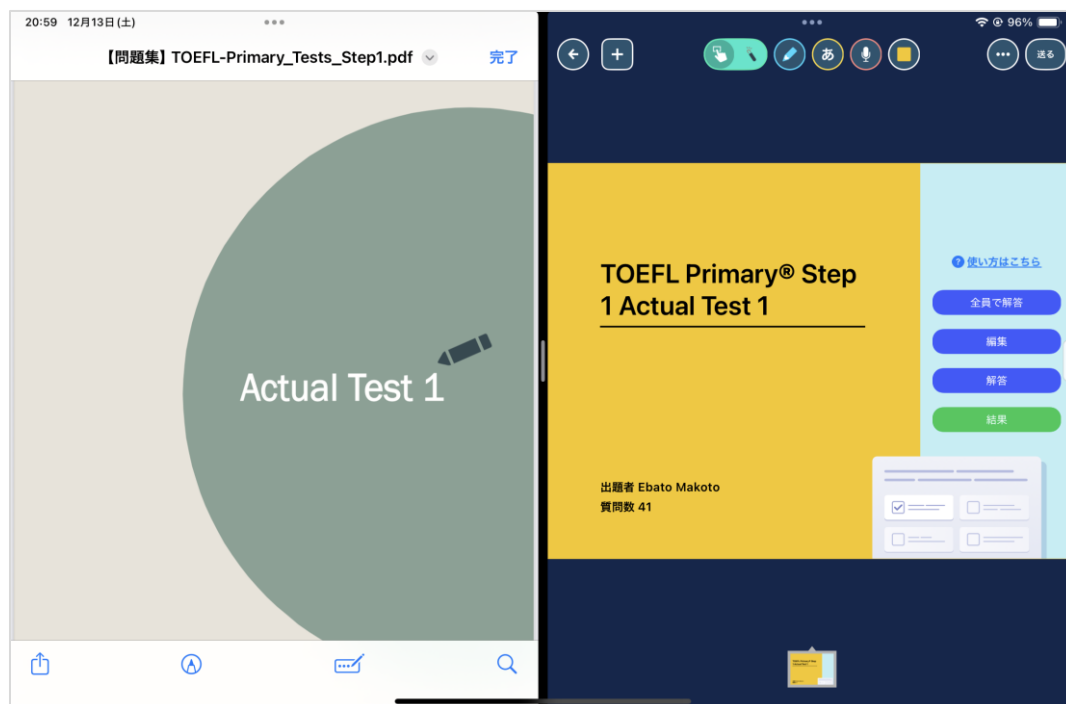
画面中央のSplit Viewの「別のアプリを選択」からロイロを起動します(SS3)。



(SS3)

「Split View」 手順4

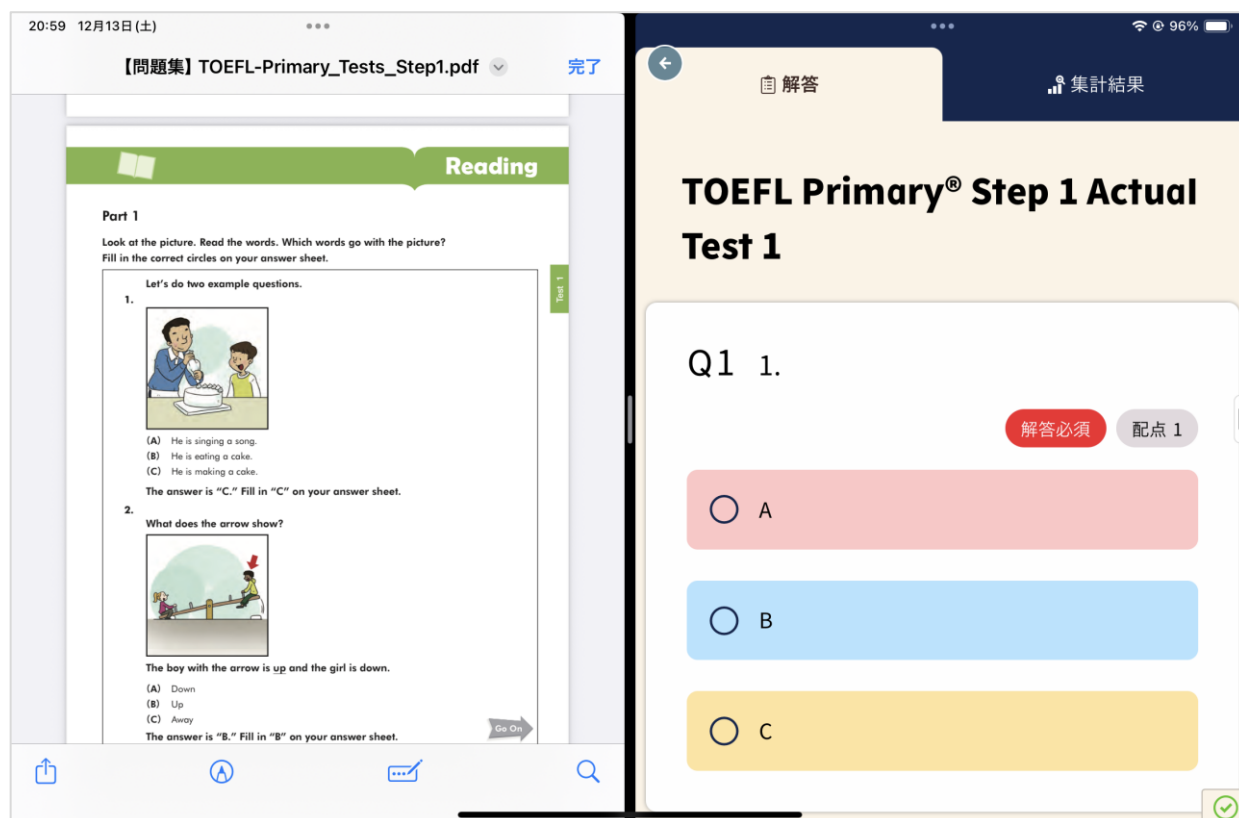
ロイロを起動させると、左右2分割の画面になります (SS4)。



(SS4)

「Split View」 手順5

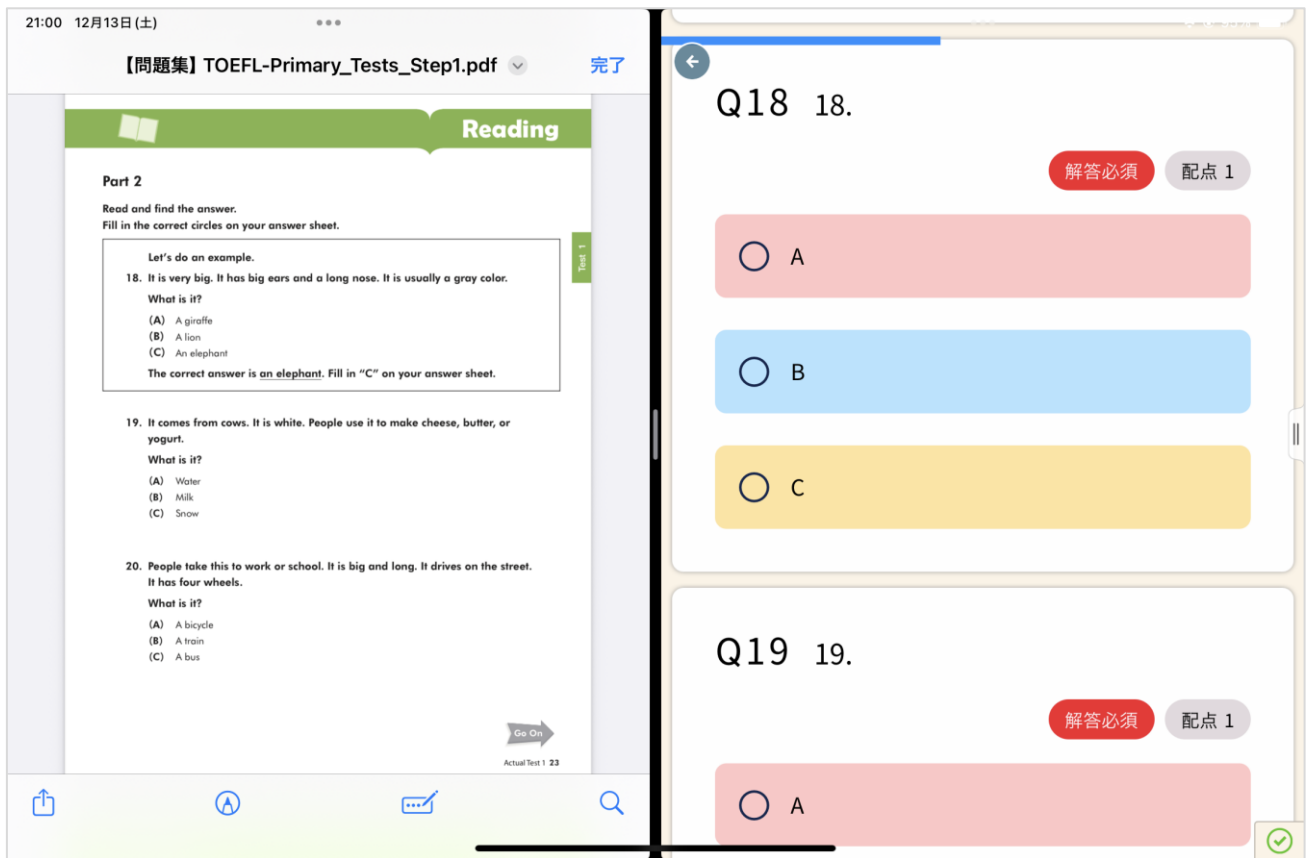
左の画面では、上下にスクロールすることで問題を確認し、右の画面では設問ごとの解答欄に、選んだ解答の番号をタップします (SS5)。



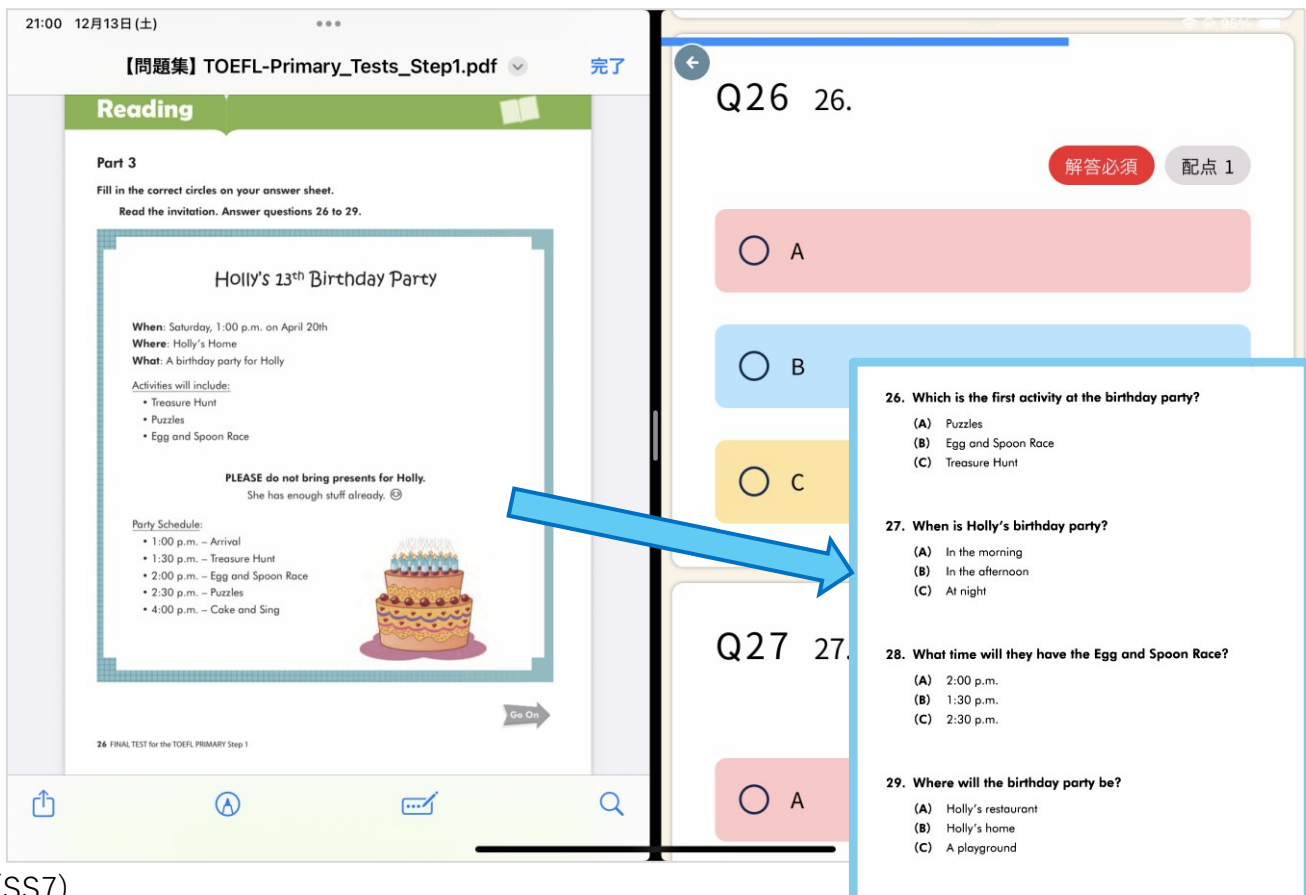
(SS5)

「Split View」手順6

解答が終われば、左右それぞれの画面をスクロールします (SS6-SS7、次のページ SS8)。



(SS6)



(SS7)

参考資料

1). ロイロの「テスト」カードの設定方法

① デスクトップ左側のツールバーにある「テスト」機能を利用します。

最初に、「テスト」をタップし、さらに「テスト」をタップし(SS9)、テストフォームを取り出します(SS10)。



(SS9)



(SS10)

② 次に、カードの「編集」をタップし、以下の項目ごとに選択します(SS11)。



(SS11)

【設定項目】（操作は次のページSS12、SS13参照）

- ① 「タイトルを入力」にタイトルを入力する。
- ② 「採点結果表示」で「ON」を選ぶ。
- ③ 「集計結果」で「作成者と先生に表示」を選ぶ。
- ④ 「解答者名」で「作成者のみに表示」を選ぶ。
- ⑤ 「問題を入力」で、設問番号を入力する。(例、1)
- ⑥ 「単一選択」を選ぶ。
- ⑦ 「解答必須」を選ぶ。
- ⑧ 「選択肢」に具体的な選択肢の語句を入力する。
- ⑨ 「配点」に設問ごとの点数を入力する。

* 設問の追加方法は、以下のいずれかで、上記の操作を問題数に達するまで繰り返す。

- ⑩ 同じ内容の解答条件の解答フォーム→右上のコピーのボタンをタップする。
- ⑪ 全く別の条件の解答フォーム→フォームの下にある「問題を追加する」をタップする。

08:40 10月1日(月) 編集 自プレビュー 集計結果

1 TOEFL Primary® Step 1 模擬テスト Reading

2 採点結果表示 ON OFF 3 集計結果 作成者と先生に表示 4 解答者名 作成者のみに表示 ...

5 1. 1. √x ㉔ ㉕ ㉖

6 単一選択 複数選択 短文記述 自由記述 問題のみ プレビュー

7 ☒ 解答必須 ☐ 解答者に選択肢追加を許可

8 選択肢 1 √x ㉔ ㉕ ㉖

9 選択肢 2 √x ㉔ ㉕ ㉖

10 選択肢 3 √x ㉔ ㉕ ㉖

+ 選択肢を追加する

(SS12)

2022 08:40 10月1日(月) 編集 自プレビュー 集計結果

1. 2. 1. √x ㉔ ㉕ ㉖

単一選択 複数選択 短文記述 自由記述 問題のみ プレビュー

☒ 解答必須 ☐ 解答者に選択肢追加を許可

8 A √x ㉔ ㉕ ㉖

9 B √x ㉔ ㉕ ㉖

10 C √x ㉔ ㉕ ㉖

+ 選択肢を追加する

解説 √x ㉔ ㉕ ㉖

解説を追加すると解答後の復習に役立ちます

9 配点 1 / 2

(SS13)

なお、解答方法の選択肢の他に、「複数選択」「短文記述」「自由記述」「問題のみ」があるが、今回の非売品データ版『TOEFL Primary® Step 1 模擬テスト』では必要がないので省略する。

2). 「書き出し」機能の活用

さらに教員から送られてきたカードを(よい意味で)別の利用をしようと考えたときにどうするかですが、それを教員がもともと持っていたPDF形式に戻すことが考えられます。実際、「書き出し」という機能を試してみましたが、PDF形式に戻せました。戻せば別のメディアでもこのデータを活用できます。

慶應義塾中等部がTOEFL®を採用する理由（文責：江波戸）

福澤諭吉の志の継承を背景に

1858(安政5)年に福澤諭吉は中津藩の命を受け、江戸築地鉄砲洲に蘭学塾を始めました。その後福澤は1860(万延元)年の万延元年遣米使節やその著書『西洋事情』で紹介された1862年(文久元)年の文久遣欧使節のように、若き日に敢為な精神で欧米諸国を見聞し、帰国後、封建制を脱し、近代化するために、西洋の近代的な学問を学ぶことが必要であると確信し、古いしきたりや慣習にとらわれない「独立自尊」の教育を、学塾で自ら実践し、「全社会の先導者」となる若者を育成しはじめました。1868(慶應4)年に塾舎を芝新銭座に移した際に、福澤は時の年号にちなみ、学塾に「慶應義塾」と名称を冠しました。その後福澤は、明治の初期には、すでに、学問、とりわけ「実学」(サイエンス)の重要性、とりわけ人間の自由・平等・権利の尊さを、その著書『学問のすゝめ』を通して啓蒙することで、新しい時代の“先導者”として活躍をしました。創立160年が過ぎ、現在では小学校から

大学、大学院を擁する日本で最も長い歴史をもつ総合学塾となりました。

初期の慶應義塾では、福澤が自ら視察した英国のパブリックスクールを範とした寄宿舎制度による全人格的な教育を実践しておりました。複雑に混迷化するこれからの時代を切り開くため、福澤が説いた基本精神に立ち戻り、2013年には「慶應義塾一貫教育校派遣留学制度」を新たに設立し、米国・英国の名門ボーディングスクール（寄宿制学校）への高校生の派遣を開始し、その後小・中学生の派遣も加わり、全一貫教育校から選抜された生徒が、世界中から集まる同世代の優秀な若者と寝食をともに切磋琢磨し、成長する機会を設けました。小中高大それぞれの発達段階で海外研修制度を設けることは、この時代特筆すべきことではないのですが、慶應義塾の場合、それが「一貫教育」という教育制度の中で、その精神が体系的にリニアにつながっていることに特別な意義があると考えます。

慶應義塾中等部各種国際交流の取り組みとTOEFL®の必要性

慶應義塾中等部は、終戦直後に日本の民主化を推進する背景で、主体的で自発的な、校則がない、慶應義塾内で初めて男女共学を採用するような、固定観念に縛られない自由な気風を目指し、1947(昭和22)年に創立されました。それはまさに江戸から明治

へと大きく時代が変わった中を逞しく生きた福澤が目指したことと同じでしょう。本校でも福澤の精神を当初から受け継ぎ、国外でも「世の先導者」として行動できる人材育成を目指してきました。ですから上記の派遣留学制度を待たなくても、塾内でも早い段階

から、夏休みや春休みを利用した独自の各種国際交流プログラムを用意し、現在では英国や米国ハワイの学校との間で、ホームステイを体験しながらお互い正課の授業に参加する研修や、英国の研修施設を利用した現地の同年代との生徒との同宿同行の研修を用意してきました。そしてさらに2025年度から英国の別の学校からも受け入れを始めます。

さらに中等部は大学三田キャンパスに隣接し、留学生がたくさん登録されている国際センターと連携し、英語話者とは限らず、面接して選ばれた世界各国からの留学生数名が、週2日お昼休みに来校し、中等部生との英会話練習の相手をしてくれており、海外渡航への、そしてホームステイ受け入れ準備活動としても機能しており、これも国際交流活動の一環といえます。

こうした福澤の時代から続く慶應義塾全体の伝統、そして慶應義塾中等部の伝統的な教育方針の元で、キャンパス内で、特別に選ばれた集団の生徒だけを対象とせず、生徒全員が、英語を“実践的に使う”場面、例えば学校という具体的なコンテキストの中では、登下校、授業中、休み時間、放課後、学校行事といった、実際的な生活の中で英語話者（English speaker）とコミュニケーションを持つ機会が確実に増えております。

このように中等部での国際交流は、“現地へ渡航する個人だけのもの”という発想ではなく、“クラスや学年、そして学校全体でも取り組むもの”に発展してきました。昨今海外からの生徒が中等部のキャンパスを歩いていることが、とても自然な風景になっており、さらにこれからは多様な民族、多様

な宗教を背景に持つ人々との交流も増やし diversity（多様性）を重視する時代になりますから、そのときに、お互いの共通言語となる英語の使用は必至と言えます。

日本の学校における英語の授業で習得すべき学習カリキュラムである学習指導要領に基づいて身につけた学力は、定期考査で測定が可能な一方で、上記のような国内外での場面を問わず、英語話者との実際的なやりとりで必要とされる学力は定期考査では測定されにくく、学習指導要領とは別の指向の英語使用場面を想定したテストが必要でしょう。

上記のように、個々の発達段階を小学校から大学・大学院までリニアに結ぶ一貫教育制度を基盤として、中間的な発達段階である中等教育を担う中等部としては、すべての教科の中でも特に英語教育においては、各発達段階における学力を、リニアに測定する尺度もまた必要とされるはずです。中等部の前の発達段階を担う小学校はもちろん、中等部の次を担う発達段階である高等学校においても、まだまだビジネスに特化した英語学習指導へ舵取りをする段階ではなく、大学というオンキャンパスでの授業をはじめとしたシチュエーションでの英語使用を前提としたアカデミック指向のテストであるべきですから、TOEFL Primary®とTOEFL Junior®は、長期にわたって本校の生徒の学力の推移を測定することに最もふさわしいテストだと考えます。

